

以下、本文-----

頭蓋内主幹脳動脈狭窄症の進行に関する血行力学的予測因子の探索研究

1. 研究の対象

2015年1月1日から2018年12月31日の間に当院で脳血管3次元造影CT検査または3次元脳血管撮影検査を施行し、これらの検査で頭蓋内主幹動脈に30%以上の狭窄所見を認める方

2. 研究目的・方法

頭蓋内主幹脳動脈狭窄症では、現在でも狭窄の進行や脳梗塞発症の可能性を十分に予測できていません。先の研究では、頭蓋外（頸部）狭窄症による脳梗塞発症に血行力学的要素（血管狭窄部位で、血流がどの向きにどの速さで流れているか）が関与している可能性が示され、頭蓋内主幹脳動脈狭窄症においても血行力学的要素の関与が想定されます。そこで本研究では、計算流体力学解析を用いて、頭蓋内主幹脳動脈狭窄症の血行力学的成因を解明し、新たな狭窄進行、脳梗塞発症予測因子を探ることを目的とします。研究期間は2021年1月から2022年3月まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、既往歴、頭蓋内血管狭窄の部位と程度、脳梗塞発生 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

京都医療センター 福田 俊一
九州医療センター 中溝 玲
名古屋医療センター 浅井 琢美
仙台医療センター 江面 正幸
相模原病院 長谷川 一子
南和歌山医療センター 伊藤 雅矩
嬉野医療センター 宮園 正之
神奈川病院 齋藤 良一

弘前病院 清野 祐輔
四国こどもとおとなの医療センター 高麗 雅章
熊本医療センター 中川 隆志
岡山医療センター 真邊 泰宏
長崎医療センター 堤 圭介
熊本南病院 阪本 徹郎
大阪南医療センター 高橋 大介
熊本再春医療センター 田北 智裕
新潟病院 會田 泉
呉医療センター 鳥居 剛
あきた病院 小原 講二
南京都病院 川村 和之
九州大学大学院医学研究院 西村 中
高知大学医学部附属病院 福田 仁
神戸市立医療センター中央市民病院 今村 博敏

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

高知大学医学部附属病院脳神経外科 福田 仁

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1

電話 088-880-2397

研究代表者：

京都医療センター 脳神経外科診療科長 福田 俊一

-----以上